

水稲のいもち病の効果的な防除法について教えてください。本田期の注意点など

病害虫管理部

A まずは葉いもちを抑えることが大事

- 本田での葉いもちの発生を防ぐために、まずは種子消毒と箱施用剤による防除が効果的です。
- 本田期では、葉いもちは風通しの悪い圃場や多肥圃場、取り置き苗の周辺、水口周辺などで発生しやすいです。出始めたら茎葉散布によって防除します。
- 6月下旬に予防として水面施用剤を処理するのも有効です。



葉いもち

穂いもち防除は出穂直前と穂揃い期の2回が基本

- 止葉などの上位葉に葉いもちが見られる場合は、穂いもちが発生しやすくなります。
- 穂いもち防除は出穂直前と穂揃い期の2回が基本ですが、やむを得ず1回防除となる場合には、出穂期前後の降雨日前に散布しましょう。



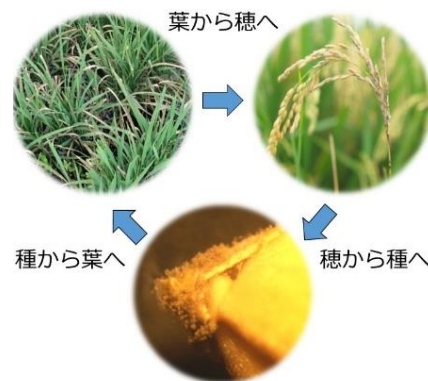
穂いもち

追加情報など

- いもち病に強い品種でも、多肥栽培では被害リスクが高まるので、適正な肥培管理を徹底しましょう。
- 葉いもちが出ているのに防除をせず、穂いもちが多発してしまう事例をよく見かけます。穂いもちの伝染源となる葉いもちをきちんと防除しましょう。



いもち病発生圃場



いもち病の伝染経路